

北九州都市計画下水道の変更案（北九州市決定）

北九州都市計画下水道「2. 排水区域」を次のように変更する。

2. 排水区域

「排水区域は総括図のとおり」

（備考） 面積 約 19,369ha

理 由

北九州都市計画下水道「2. 排水区域」は、平成 23 年 10 月 4 日に排水区域の面積を約 19,363ha（新町処理区約 1,988ha、曾根処理区約 3,101ha、日明処理区約 5,445ha、皇后崎処理区約 5,735ha、北湊処理区約 3,094ha）として都市計画の変更を行い、その内処理面積は約 16,290ha（平成 26 年 3 月末）である。

今回、下水道整備に対する地元住民の要望が高い市街化調整区域の既存集落（門司区大積地区及び小倉南区母原地区）を排水区域に追加し、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図るため、本案のとおり変更するもの。

新 旧 対 照 表

2. 排水区域

() は旧

「排水区域は総括図表示のとおり」

(備考) 約19,369ha [うち処理区約19,369ha]

(19,363)

(19,363)

理 由

別紙のとおり